



呼吸する美術館

長崎県美術館が提案する未来の美術館のかたちは、「呼吸する美術館」。美術館という枠を超えて、呼吸しながら都市や地域を大きく活性化していく、今までにない視点をもった美術館を目指します。

美術館の建築の大きな特徴は、運河を挟み西側と東側ふたつの棟によって構成されること。「ギャラリー棟」と呼ばれる西側の棟は緑化して、隣接する「長崎水辺の森公園」との緑の連続を図っています。また、彫刻などを設置する屋上庭園は女神大橋を一望でき、美術館の中からも外からも自由にアクセス可能。水辺に映える緑の中、自然を感じながら美術と親しんでいただけます。



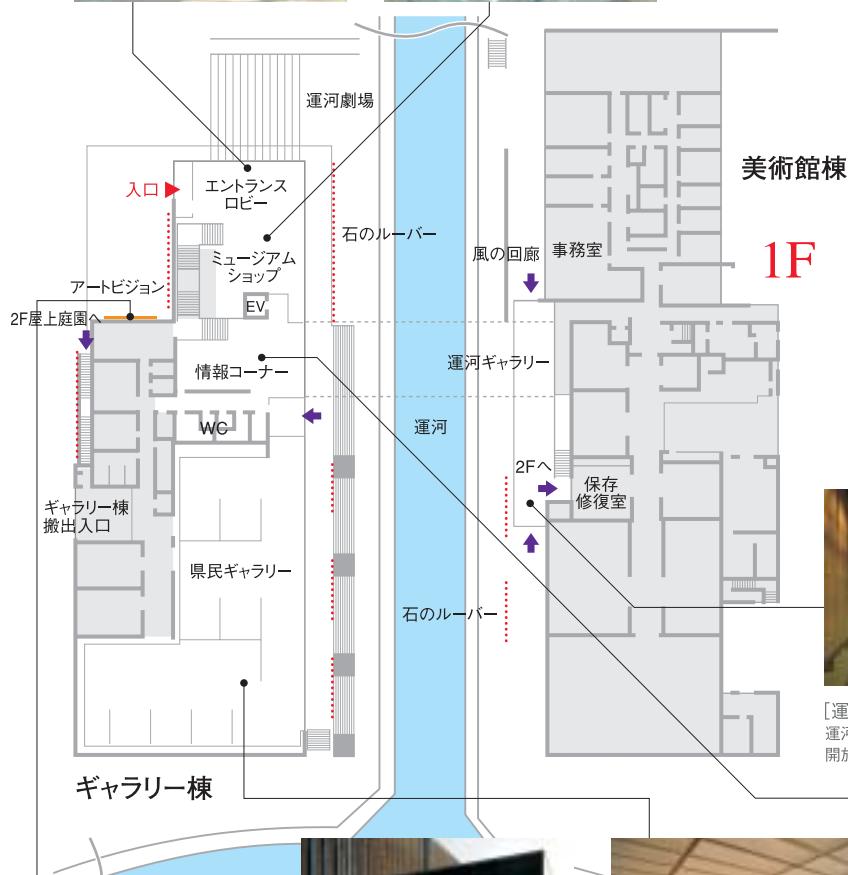
[カフェ]
昼間は水のきらめきを眺めながらティータイム、夜には幻想的なライトアップの中でスペインのワイン等をお楽しみください。



[エントランスロビー]
高さ12mの吹き抜け空間。三方をガラスのカーテンウォールに囲まれ、明るく開放的な雰囲気でお客を迎えます。



[ミュージアムショップ]
鮮やかな色づかいのスペイン国立プラド美術館のアイテムや長崎らしいオリジナルグッズなど豊富な品揃えです。



[美術館平面図]

[アートビジョン]
館内案内や最新情報、映像作品などを発信するLED大型映像装置。美術館の「動くシンボルマーク」もお楽しみください。

[県民ギャラリー]
明るいガラス張りの空間で3室に分けることも可能。県民のみさんの美術作品の発表や鑑賞の場としてご利用いただけます。

[情報コーナー]
パソコンで収蔵作品の情報検索ができるほか、他館の情報や美術関係の書籍を自由に閲覧することができます。利用は無料です。



[運河ギャラリー]
運河沿いを散歩しながら楽しむこともできる、開放感あふれる多目的展示スペースです。

2F

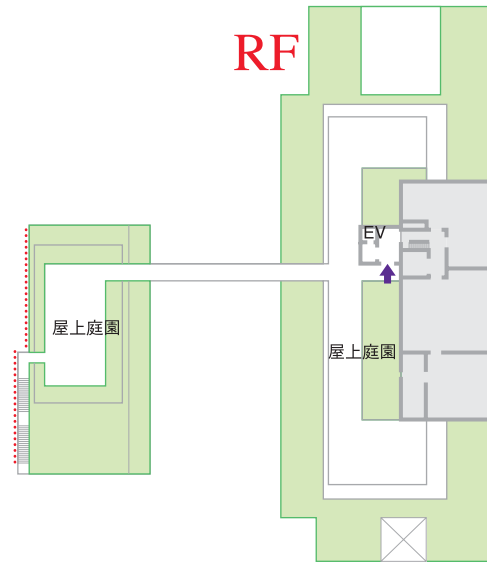


[企画展示室]
天井やガラス壁から自然光を取り入れることができる部屋もあり、バリエーション豊かな展示空間を実現します。
*面積約950㎡(2室)、天井高5.0m、5.8m



[常設展示室]
所蔵作品をテーマ毎に5室で展示します。やわらかな外光が降りそぐパティオ(中庭)が心地よい鑑賞空間を提供します。
*面積約1,100㎡(5室)、天井高3.5~5.0m

RF



収蔵作品

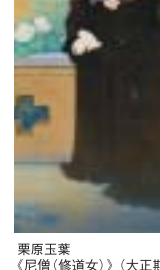
パブロ・ピカソ
《橋のある静物》(1941年)
©2005・Succession Pablo Picasso・SPD&JAPAN



ペレアーの画家
《洗礼者聖ヨハネ》(1500年頃)



東原玉葉
《尼僧(修道女)》(大正期)



[美術館概要]

[開館時間] 10:00~20:00
[休館日] 第2・第4月曜日(祝日の場合は火曜日が休館)、年末年始
[常設展利用料金]

	一般	大学生	小中高生	70歳以上	備考
普通観覧料金	400円	300円	200円	300円	
団体割引料金	320円	240円	160円	240円	20名以上
定期観覧料金	1,200円	900円	600円	900円	年間フリーパス

[常設展減免事項] 1.県内在住の小・中学生については無料。2.学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲・聾・ろう・養護学校生が利用する場合は、引率の教員を含め、無料。3.障害者手帳保持者及び介護者1名は5割減額。

[インフォメーション]
エントランスロビー受付横の「ゲストリレーションデスク」では、館内情報をはじめ、観光情報、交通機関、その他さまざまなお問い合わせに応じます。また、ベビーカーや車椅子の貸出しもあり、授乳室(兼救護室)、コインロッカーなどもご利用いただけます。



上記の駐車券を受付にご提示頂きますと、駐車料金を割引いたします。

- [アクセス]**
- 路面電車/「出島」電停 徒歩3分、「市民病院前」電停 徒歩2分
 - バス/「長崎新地バスターミナル」徒歩5分
 - JR長崎駅 徒歩15分
 - 大波止ターミナル 徒歩10分

長崎県美術館

〒850-0862 長崎市出島町2番1号
Tel.095-833-2110 Fax.095-833-2115
E-mail : info@nagasaki-museum.jp
URL : http://www.nagasaki-museum.jp

所要時間
長崎遊さるく(自由気ままに長崎散策) 約90分